

令和5年度 甲府市SDGs推進助成金交付決定事業（申請者名50音順）

No	申請者名	事業名	事業内容
1	有限会社アウトティングプロダクツエルク	親子登山で学ぶ防災知識 ～もしものときにアウトドアグッズが役に立つ～	「親子登山ツアー」を通じて、災害時に活用できるアウトドア知識の習得や、甲府市の有する魅力の発見のほか、子どもたちへの新たな自然保護教育の実践を図る。 (具体的な取組と効果) ・災害時にも防災グッズとして活用できるアウトドア用品の知識向上 ・普段使っている食材や器具で、災害時にも対応可能なレシピによる昼食づくりと試食を体験 ・山岳資源に触れることで、甲府市のもつ自然の魅力や自然保護の大切さを習得 ・スマホ社会で育つ子どもたちへの新たな自然保護教育の一環として実施 ・県外からも集客を図ることで、関係人口の創出や地域経済の活性化に寄与
2	AKITO COFFEE	コーヒー粕等の有効活用による 好循環なコーヒーショップの仕組み作り	カフェや一般家庭で消費されるコーヒー粕などをコンポストに活用し、耕作放棄地において野菜などを栽培。畑で収穫した物を販売するなど、資源循環による持続可能な事業を構築する。 (具体的な取組と効果) ・カフェや家庭から消費されるコーヒー粕などをコンポストに有効活用し廃棄物を削減 ・耕作放棄地の有効活用策として、コンポストのたい肥を活用した野菜、果物、ハーブや花の栽培 ・収穫した野菜、果物、ハーブや花などを商品として販売することで、資源循環型の持続可能な経営モデルを構築 ・地域住民や飲食店関係者向けにコンポストワークショップや農業・収穫体験などを実施し、環境啓発や交流の場を創出
3	ヴィジヨナリーパワー株式会社	新バイオ燃料の利活用実証事業	バイオ燃料としての活用が期待されているトウゴマの中間の植物「ヤマトダマ」を活用し、市内内で生育から最終消費までの実証事業を行う循環モデルの構築を図り、先駆的な脱炭素化地域の実現を目指す。 (具体的な取組と効果) ・重油やチップ等を使用する需要家等に対して、新バイオ燃料を代替燃料とした活用を促進し、生産物等への付加価値の創出や脱炭素化の促進による地域経済の活性化を図る ・新バイオ燃料となるヤマトダマの栽培にあたり、市内の未利用土地を有効活用 ・クリーンエネルギーへの意識啓発やCO2削減によりゼロカーボンシティの実現に貢献
4	地建工業株式会社	「防災訓練」から地域みんなで楽しく学べる 「防災フェスタ」へ	地域における従来の防災訓練を住民と企業が連携・協働し、子どもから高齢者まで多くの住民が積極的に参加でき、楽しみながら学ぶことができる「防災フェスタ」として実施し、地域防災力の向上につなげる。 (具体的な取組と効果) ・ドローンやVRゴーグル体験、重機の展示、リアルタイム情報共有システムの活用等の企業資源を活用した多彩な訓練を実施 ・防災フェスタの各種ブースをスタンプラリー形式で楽しみながら体験できる自由参加型とし、多くの方の積極的な参加を促進 ・環境保全と減災の関連などを伝える電子紙芝居等を実施し、防災・減災や環境問題への意識を醸成 ・企業の備蓄品を活用した炊き出し訓練により、フードロス削減につながるローリングストックを実施 ・本事業を通じた多様な関係者との連携・協働によるパートナーシップの強化による地域コミュニティの活性化
5	株式会社プロヴィンチア	甲府市産のレーズンパンの製造	本来廃棄されるはね出し葡萄をレーズンとして有効活用し、就労支援施設など多様な関係者とのパートナーシップにより、他にない独創的なレーズンパンの開発・製造を行い、フードロスの削減や地域経済における雇用の創出等を図る。 (具体的な取組と効果) ・本来廃棄処分される葡萄や、ワイン・ビール・酒の搾り粕の活用により、フードロスの削減やCO2削減に寄与 ・障がい者就労支援施設と連携しレーズンパンの製造を行い、新たな雇用の創出や労働者の賃金向上を図る ・本事業の収益を活用し、地域食堂へ素材を提供する支援を行い市域の活性化を図る ・地域においてパンやケーキ等の講習会を実施し、住民との交流や市域の活性化に寄与